平成 21 年度（2009 年度）

教科目名　工業英語Ⅱ　(Technical EnglishⅡ)

学科名・学年　：　機械工学科　5 年　（教育プログラム　第 2 学年　○科目）
単位数など　：　選択　1 単位　（後期 1 コマ，学習保証時間 22.5 時間）
担当教員　：　伊東　徳

授業の概要

前期の工業英語Ⅰで用いた工業英語問題集とテキストを継続使用し，事実を誤りなく相手に伝えるための簡潔で的確な英語表現法について学習していく．これはニュース記事とも共通しており，海外放送局のニュースに触れて読む力を養う．

達成目標と評価方法　　**大分高専目標(C2)，JABEE 目標(f)**

(1) 科学記事によく使われる語や最新の用語などに慣れる.(定期試験)
(2) 科学記事の特徴を捉える.(定期試験)
(3) 海外放送ﾆｭｰｽの利用方法、その利点などを学ぶ.(定期試験とレポート)

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	(1)　会社案内、 (2)　広告、履歴書 (3)　海外ニュース記事 関連の重要な語句 まとめ	○会社案内や広告は，会社の顔である．説得力に富んだ書き方に慣れる.最小語数で最大効果を生み出そうとする簡潔な表現法を学ぶ. ○海外からの技術者と仕事で接触する中で，習慣や文化の違いから起きる素朴な疑問に対して英語で説明する.	【理解の度合い】
8	後期中間試験		【試験の点数】　　点
9 10 11 12 13 14	後期中間試験の解答と解説 (4)　海外放送ニュースを読む (5)　政府関係の広報 (6)　科学専門誌の記事 (7)　論文のアブストラクト まとめ	○海外ニュースのトピック記事に触れ，表現方法を学ぶ. ○ロケット打ち上げ記事を読む．公共性や公益性に関わる語を多用し，一般的な項目から詳細な書き方になっている構造に着目する. ○補足的な説明を加えて授業のまとめをする.	【理解の度合い】
15	後期期末試験		【試験の点数】　　点
	後期期末試験の解答と解説		

履修上の注意	講義中，分からなければその場で分かるまで粘り強く質問すること.	【総合達成度】
教科書	深山　晶子，「テクニカル・イングリシュの基礎と応用」，研究社 日本工業英語協会，「工業英検 3 級問題集」，日本能率協会マネッジメントセンター	
参考図書	丹下　博文他，「英語らしい英語表現」，河合出版 板坂　元，「英語で話す日本の謎 Q&A」，講談社	
関連科目	工業英語Ⅰ，プロジェクト演習Ⅱ（専攻科），現代英語Ⅰ（専攻科），現代英語Ⅱ（専攻科）	
総合評価	達成目標の(1)～(3)について，２回の定期試験（計 90 点）と 2 回のレポート評価（計 10 点）の合計で評価する. 総合評価が 60 点以上を合格とする.	【総合評価】　　点